

日本基督教団 仙川教会
特別音楽礼拝
～パイプオルガンの調べ～

6月17日(日) 午前10時20分より
メッセージ 大串 肇 牧師
オルガン演奏 横山 正子



program

入場無料

礼拝には献金の時間(自由)があります。

音楽奉献

J. S. バッハ 「バビロンの流れのほとりにて」 An Wasserflüssen Babylon BWV653

礼拝後

D. ブクステフーデ 「プレリューディウム 嬰へ短調」 Praeludium fis moll BuxWV146

J. S. バッハ 「G線上のアリア」 Air auf der G-Saite

J. P. スヴェーリンク アレマンド「宮廷風に」 Allemand (More palatino)

J. K. ケルル 「パッサカリア」 Passacaglia

profile

学習院大学文学部、洗足学園大学音楽学部オルガン科卒業、横浜国立大学大学院音楽研究専修修士課程修了。ドイツ国立メンデルスゾーン・バルトルディ音楽演劇大学に留学、単位取得(オルガン演奏、西洋音楽史)。オルガンをハンネス・ケストナー、ヴォルフガング・シェートリヒに師事。その後ヨーロッパ各地のアカデミーに参加、研鑽を重ねる。帰国後は青山学院大学、和泉短期大学オルガニストなどをつとめるほか、国内各地、ドイツ、オーストリア、スイス、イタリア、ハンガリー、英国、アメリカ合衆国で演奏会を行う。CD「メンデルスゾーンオルガン作品集」(ビクターエンタテインメント株式会社)は「音楽の友」推薦盤に選ばれた。2007年、2008年には英国王立教会音楽学校セミナーに招かれて参加。2011年より2012年まで、英国エディンバラ大学客員研究員として在英、ジョン・キッチン博士のもとで研鑽を積み、エディンバラ大学オルガニストをつとめる。2016年、ポーランドのオルガン音楽祭Cantus Organiに招かれ、ヴォウフの聖ラウレンティウス大聖堂にて、音楽祭のフィナーレを飾るオルガンリサイタルを行う。2017年にはルター宗教改革500周年を記念して、ライプツィヒの聖トーマス教会で行われた音楽礼拝でオルガン演奏を行った。現在桜美林大学芸術文化学群教授。桜美林大学オルガニスト、桜美林大学クワイヤー指揮者、桜美林大学キリスト教研究所研究員。オルガン音楽スタジオ「トッカータ」主宰。(一社)日本オルガニスト協会、日本音楽学会、日本カレドニア学会会員。



住所：東京都調布市若葉町2-27

- ・京王線「仙川駅」下車徒歩7分
 - ・小田急線「成城学園前駅」西口下車 小田急バス1番 乗り場より「調布駅南口行き」「狛江駅行き」「狛江営業所行き」(いずれも仙川駅経由) ☆『若葉町』下車徒歩1分
- ※教会には駐車場はございませんので、公共交通機関等をご利用下さい。